

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PAT-NO: JP406107073A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 06107073 A
TITLE: CONSOLE BOX FOR AUTOMOBILE
PUBN-DATE: April 19, 1994

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
MANAKA, MORIO

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME SUZUKI MOTOR CORP COUNTRY
N/A

APPL-NO: JP04285160
APPL-DATE: September 30, 1992

INT-CL (IPC): B60R007/04, B60N002/46
US-CL-CURRENT: 296/37.14

ABSTRACT:

PURPOSE: To facilitate the taking out and housing of coils, in a console box for automobile, improve convenience, and sufficiently exhibit the function of arm rest.

CONSTITUTION: In a console box 6 for automobile having a lid body 8 arranged on the upper surface of a console box body 7 provided with a small article housing case part 4 and a coin case part 5, a sliding rail 9 is arranged on the upper part of the console box body 7, and a slide part provided on the lid body 8 is engaged with the sliding rail 9 in such a manner as to

be capable of
sliding, so that only the coin case part 5 is opened when
the lid body 8 is
slid. Thus, to take out coins, the lid body 8 may be slid
by only the part of
the coin case part 5. When the small article housing case
4 is used, the lid
body 8 is vertically opened by using the slide part of the
slid lid body 8 as
an opening and closing hinge, whereby the small article
housing case part 4 for
housing small articles can be opened.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO&Japio

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-107073

(43)公開日 平成6年(1994)4月19日

(51)Int.Cl.⁵

B 6 0 R 7/04

B 6 0 N 2/46

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

C 7812-3D

審査請求 未請求 請求項の数1(全 5 頁)

(21)出願番号 特願平4-285160

(22)出願日 平成4年(1992)9月30日

(71)出願人 000002082

スズキ株式会社

静岡県浜松市高塚町300番地

(72)発明者 間中 守夫

静岡県浜松市高塚町300番地 スズキ株式
会社内

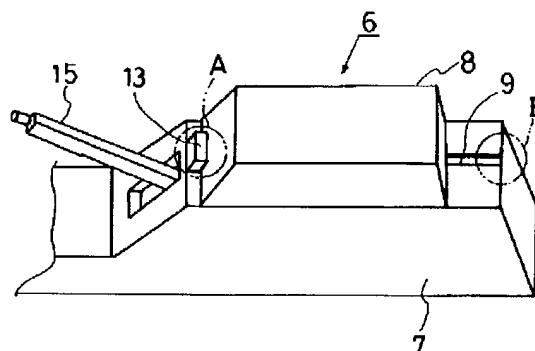
(74)代理人 弁理士 尊 経夫 (外2名)

(54)【発明の名称】 自動車用コンソールボックス

(57)【要約】

【目的】 自動車のコンソールボックスにおいて、コインの出入れ容易にして、使いよさを向上させ、かつ、アームレストの機能を十分に発揮させる。

【構成】 小物収納ケース部4とコインケース部5とを備えたコンソールボックス本体7の上面に蓋体8を配設した自動車用コンソールボックス6において、このコンソールボックス本体7の上部にスライド用レール9を配設し、スライド用レール9に蓋体8に設けたスライド部10を摺動自在に係合させ、この蓋体8をスライドさせたとき、コインケース部5のみが開口するようにした。これにより、コインを取出す際には、コインケース部5の部分だけ蓋体8をスライドさせればよい。また、小物収納ケース部4を使用する際には、スライドさせた蓋体8のスライド部10を開閉ヒンジにして蓋体8を縦開きすれば小物等を収納する小物収納ケース部4を開口することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 車体フロア上に小物収納ケース部とコインケース部とを備えたコンソールボックス本体を設け、該コンソールボックス本体の上面に前記小物収納ケース部とコインケース部とを覆う蓋体を配設した自動車用コンソールボックスにおいて、前記コンソールボックス本体の上部に該コンソールボックス本体の上面と平行なスライド用レールを配設し、該スライド用レールに前記蓋体に設けたスライド部を摺動自在に係合させ、該蓋体をスライドさせたとき、前記コインケース部のみが開口するようにしたことを特徴とする自動車用コンソールボックス。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、運転者と助手席との間に、小物およびコインを収納するために設けられる、自動車用コンソールボックスに関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、図10に示すように、自動車1の運転席と助手席との間にはコインや小物等を収納するためのコンソールボックス2が設けられている。コンソールボックス2の上部は後述するような蓋体3となっている。蓋体3は運転者のアームレストを兼務させてある。

【0003】上記コンソールボックス2に付いて説明する。図11に示すコンソールボックス2は小物等を入れる小物収納ケース部4とコインを入れるコインケース部5を備え、その上部にアームレストを兼用させた横開きタイプの蓋体3を設けたものである。

【0004】また、図12に示すコンソールボックス2は上記と同じように小物等を入れる小物収納ケース部4とコインを入れるコインケース部5を備え、その上部にアームレストを兼用させた縦開きタイプの蓋体3を取付けたものである。さらに、図13に示すコンソールボックス2はコインケース部5を蓋無しのものにすると共にそれを蓋体3とは別の位置に設置したものである。

【0005】なお、コンソールボックスとして、実公平2-28120号公報に開示されているものがある。この公報に開示されているものは、コンソール本体に設けた下段ボックスの上部に上段ボックスを配設した上下2段構成のコンソールボックスにおいて、上段ボックスを下段ボックスに対して水平方向に移動自在に設けたものである。

【0006】また、アームレスト兼用のコンソールボックスとして、実公昭62-4030号公報に開示されているものがある。この公報に開示されているものは車体フロアに配設される第1収納箱の後部に、上部に開口部を有する第2収納箱を前方に回動可能に配設したものである。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】以上説明した従来技術にあっては、次のような問題がある。すなわち、図11に

示す、横開きタイプの蓋体を有するコンソールボックスや、図12に示す、縦開きタイプの蓋体を有するコンソールボックスは共にコインケースのみを使用しようとした場合、そのたびに大きな、アームレスト兼用の蓋体を開閉しなければならず煩雑である。

【0008】また、図11に示す、横開きタイプの蓋体を有するものは蓋体の開く反対側の乗員には使いにくい問題があった。また、図13に示すコインケースを蓋無しにしたものは車内の目につくところにコインを置くことになり見栄えが悪い問題があり、さらに、コインケース部を蓋無しにした分、蓋体のアームレストが小さくなりアームレストとして十分に機能が発揮できない問題があった。

【0009】なお、実公平2-28120号公報に開示されているコンソールボックスは、コンソール本体に設けた下段ボックスの上部に水平方向に移動する上段ボックスを設けたものであるが、下段ボックスの蓋体である上段ボックスを移動させても小物を入れる小物ケースをも同時に開けることができないので、使いにくさがあった。

【0010】また、実公昭62-4030号公報に開示されているアームレスト兼用のコンソールボックスは、車体フロアに設けた第1収納箱の後部に前方に回動可能に第2収納箱を設けたものであるが、第2収納箱をコインケースとして使用した場合、蓋体がないことと、また、回動させた場合はコインがこぼれる問題があり、本発明の課題を解決していない。

【0011】本発明は、上記従来の問題を解決するためになされたもので、コンソールボックスの蓋体を移動、かつ、縦開き可能に設けることによって、コインの出入れの際には蓋体をスライドさせ、小物等の出入れの際には蓋体を縦開きするようにしてコイン出入れ時の煩雑さをなくし、使いよさを向上させると共に見栄えをよくし、かつ、アームレストの機能を十分に発揮させた自動車用コンソールボックスを提供することを目的とする。

【0012】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記課題を解決するための手段として、車体フロア上に小物収納ケース部とコインケース部とを備えたコンソールボックス本体を設け、該コンソールボックス本体の上面に前記小物収納ケース部とコインケース部とを覆う蓋体を配設した自動車用コンソールボックスにおいて、前記コンソールボックス本体の上部に該コンソールボックス本体の上面と平行なスライド用レールを配設し、該スライド用レールに前記蓋体に設けたスライド部を摺動自在に係合させ、該蓋体をスライドさせたとき、前記コインケース部のみが開口するようにしたものである。

【0013】

【作用】本発明は、このように小物収納ケース部とコインケース部とを備えたコンソールボックス本体の上部に該コンソールボックス本体の上面と平行なスライド用レ

ールを配設し、このスライド用レールに蓋体に設けたスライド部を摺動自在に係合させ、蓋体をスライド用レールに沿ってスライドさせた際、コインケース部のみが開口するようにしたので、コインを取出す際には、コインケース部の部分だけ蓋体をスライドさせて使用することが可能となる。また、小物収納ケース部を使用する際にはスライドさせた蓋体のスライド部をヒンジとして蓋体を縦開きすれば小物等を収納する小物収納ケース部を開口することが可能となる。

【0014】

【実施例】以下、本発明の一実施例を図1ないし図4につき図10ないし図13と同一の部材には同一の符号を付して説明する。図において、符号6で示すものは自動車1（図10参照）の運転席と助手席との間に設けられたコンソールボックスである。コンソールボックス2は小物等を収容する小物収容ケース部4とコインを収納するコインケース部5（図3および図4参照）とを有するコンソールボックス本体7と、その上部に設けられ、小物収納ケース部4とコインケース部5を覆う、アームレストを兼用した蓋体8とから概略構成されているものである。

【0015】コンソールボックス本体7の上部中央には水平に、すなわち、コンソールボックス本体7の上面と平行にスライド用レール9が前後方向に設けられている。このスライド用レール9には、図6および図7に示すように蓋体8の後部に設けられたスライド部10が摺動自在に係合している。また、スライド用レール9の後端部分のコンソールボックス本体7には、スライド部10の飛出しを止めるストッパ部11が設けられている。

【0016】これによって、蓋体8はスライド部10がスライド用レール9に係合してスライド用レール9の範囲内を前後方向にスライドすることが可能となる。さらに、蓋体8に設けられたスライド部10はスライド用レール9の後部において、蓋体8を開閉する際の開閉ヒンジとすることができる。また、コンソールボックス本体7の前部には凹部12（図2参照）を有する止部13が設けられており、この止部13には蓋体8の前部に設けられた係合部14が嵌合して蓋体8を保持するようにしてある。

【0017】また、コンソールボックス本体7の前部に設けられたコインケース部5は底が浅いので、この部分の下部を図1および図5に示すように、パーキングブレーキ15等、他の部品のスペースにとることができる。図2中、符号16で示すものはコインである。

【0018】この自動車用コンソールボックスは以上説明したように構成されているので、コインケース部5のみを使用する際は、アームレスト兼用の蓋体8を、図2の矢印で示すように、後方にスライドさせて止部13の凹部12から蓋体8の係合部14を外すように後退させれば、図3に示すように、必要部分のみを開口させることが可能となる。

【0019】また、小物等の出入れのため小物収納ケー

ス部4を使用する際は、図6に示すように、スライド部10をストッパ部11に当接するまで後退させ、さらに、スライド部を開閉ヒンジにして蓋体8の前部を上方に回転させれば、図4に示すように蓋体8を縦開きすることが可能となり、広い開口を得ることが可能となる。

【0020】なお、コンソールボックス本体7に設けた止部13と、蓋体8の前部に設けた係合部14との係合は単に嵌合させるだけであったが、このようにせず図8および図9に示すように、コンソールボックス本体7に係部17を設け、蓋体8に爪部18を設けて蓋体8を閉じた際には爪部18の弾性で爪部18が係部17に掛かってロックされるようにしてもよい。そして、蓋体8を開く際には爪部18を押してロックを解除させ蓋体8を後退させてコインケース部5や小物収納ケース部4を開口させる。このようにすれば蓋体8を確実にロックすることが可能となる。

【0021】

【発明の効果】本発明は、以上説明したように小物収納ケース部とコインケース部とを備えたコンソールボックス本体の上部にコンソールボックス本体の上面と平行なスライド用レールを配設すると共にこのスライド用レールに、コンソールボックス本体の上部を覆う蓋体に設けたスライド部を摺動自在に係合させ、蓋体をスライドさせた際、コインケース部のみが開口するようにしたので、コインを取出す際には、コインケース部の部分だけ蓋体をスライドさせることができる。また、小物収納ケース部を使用する際にはスライド部を開閉ヒンジとして蓋体を回転させれば蓋体が縦開きするので、小物等を収納することができる。

【0022】これにより、コインケース部を使用する際には、アームレスト兼用の大きな蓋体を開閉する必要がなく煩雑さを回避することができる。また、小物等の収納の際には蓋体を回転させて縦開きすればよいので、運転席側の者も助手席側の者にも使いやすくなる。また、コインケース部は通常、蓋体にて覆われているので、見栄えが悪くなることはない。さらに、アームレストを十分な大きさにとることができるので、その機能を十分に発揮させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示す斜視図である。

【図2】図1のもののA部の詳細断面図である。

【図3】図1のもののコインケース部を開口したところを示す斜視図である。

【図4】図1のものの小物収容ケース部を開口したところを示す斜視図である。

【図5】図1のもののコンソールボックス本体の前部を拡大して示す側面図である。

【図6】図1のもののB部を拡大して示す一部断面側面図である。

【図7】図6に示すもののC-C線に沿う断面図であ

る。

【図8】図9に示すもののD-D線に沿う断面図である。

【図9】蓋体のロックを示す斜視図である。

【図10】コンソールボックスを説明するための自動車の上面図である。

【図11】従来の横開きのコンソールボックスの斜視図である。

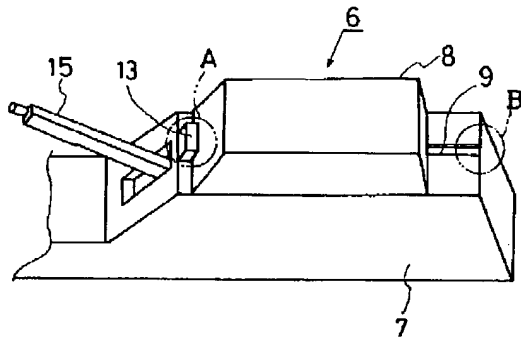
【図12】従来の縦開きのコンソールボックスの斜視図である。

【図13】従来のコインケース部を外部に配置したコンソールボックスの斜視図である。

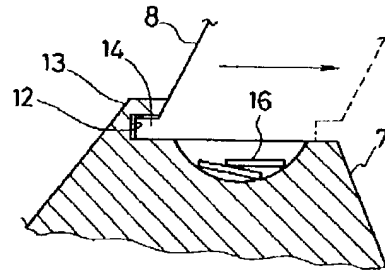
【符号の説明】

- 4 小物収納ケース部
- 5 コインケース部
- 6 コンソールボックス
- 7 コンソールボックス本体
- 8 蓋体
- 9 スライド用レール
- 10 スライド部

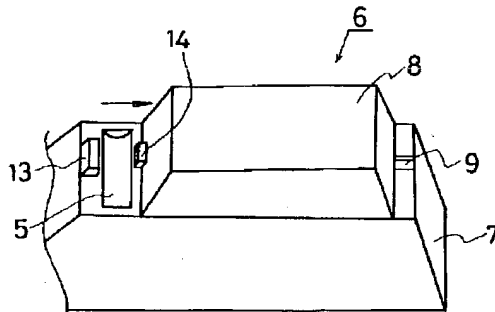
【図1】



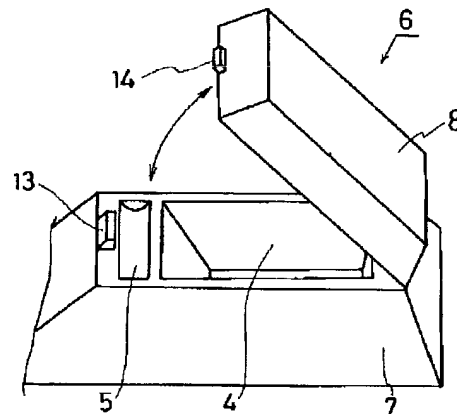
【図2】



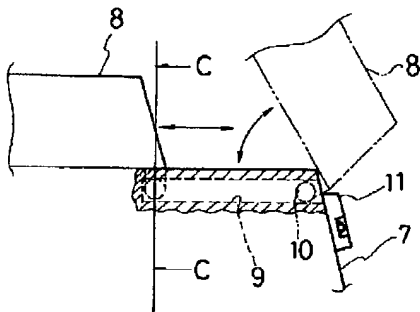
【図3】



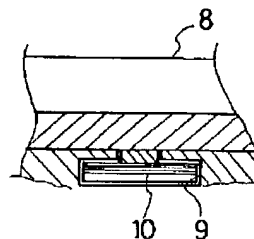
【図4】



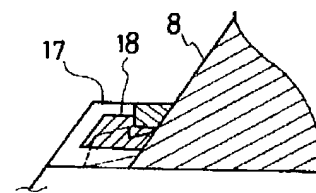
【図6】



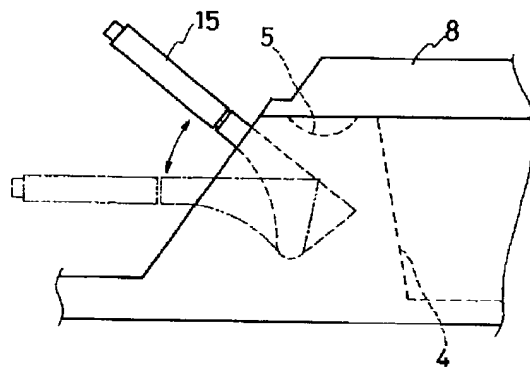
【図7】



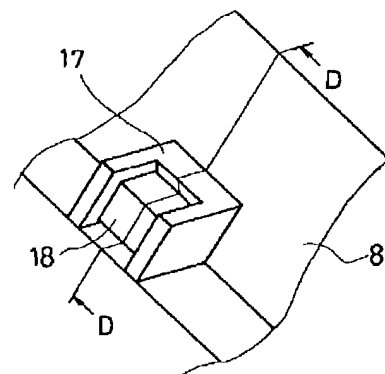
【図8】



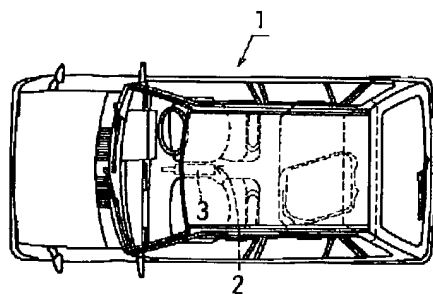
【図5】



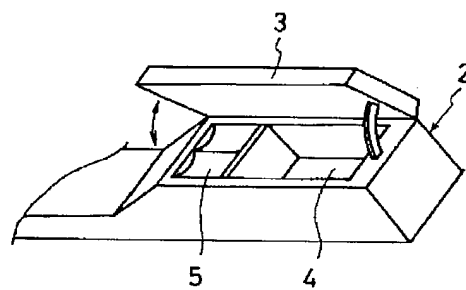
【図9】



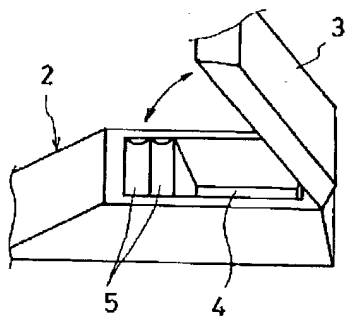
【図10】



【図11】



【図12】



【図13】

